

南地域まちづくり かわら版

昨年に引き続き、今年も南児童センターまつりに参加し、たくさんの子どもたちや地域のみなさんと触れ合い、交流を深めていきます。

南地域のたからもの vol.6 ~ ばんりゅう播隆さんの名号碑~

奈良子の「アキバサン」境内には、高さ約2メートルもある大きな石碑があります。石碑の中央には、独特のデザインで「南無阿弥陀仏」と文字が彫られており、境内にある他の石碑とは違った雰囲気を感じさせています。これは、江戸時代後期に活躍した念仏行者である播隆さんの石碑＝名号碑です。

播隆さんは、中部地方の各村々を巡りながら自らの教えを説き、北アルプスの槍ヶ岳を開山したことで有名です。教えを説いた村々には、独特のデザインで書かれた「南無阿弥陀仏」の石碑や掛軸が残っています。

「アキバサン」の名号碑は、天保15年（1844）に建立されました。石碑に使用した石材は、なんと美濃寶積寺（現在の各務原市鵜沼宝積寺町）から運んできたと言われていています。

南地域にやってきた播隆さんの想い、そして各務原からわざわざ大きな石を運んできて建立した当時の人々の想い…そのようなことを考えながら改めて播隆さんの名号碑を眺めると、また違った姿に見えてくるかもしれませんね。



【標語優秀作品】（敬称略）

いかないで	あぶないところ	ひとりでは	竹尾 楓（1年生）
かぎしめた	かぞくみんなの	あいことば	西井健真（2年生）
とびだすな	キケンはその	かくれてる	植村亜美（3年生）
車内では	シートベルトが	命づな	佐藤光綺（4年生）
あいさつは	ちいきのあんぜん	まもります	加藤蒼士（5年生）
気をつけよう	危険は身近に	すぐそこに	山田晃暉（6年生）

次号では入賞作品を紹介します。

第16回南児童センターまつりに出展します！

地域に開かれた児童センターの運営を目指し、**元気クラブを中心に、地域の皆さんと一緒に創りあげていく「南児童センターまつり」**。

今年のテーマは、『つながろう！ひろげよう！』。お時間のある方、地域の子どもたちとの楽しい時間をお楽しみください。

日時 **2月24日（土）**

午前10時30分から午後1時

場所 南児童センター

内容 模擬店（カレー・フランクフルト・ジュース）、
工作、バルーンアート、バザーなど

つくるコーナーでは、
南地域自治組織が工作
（ストローとんぼ）と
“自分で作るわた菓子”
を担当します！



『まちづくり座談会』を開催しました！

1月20日（土）、民生・児童委員や高齢者福祉協力員、健康推進員をはじめ南地域で活動している多くの皆さんにご参加いただき、まちづくり座談会を開催しました。

「大口町」は、この先もずっと今のまま、元気で豊かなまちであり続けることができるのでしょうか。**まちの現状と今後の課題を知り、参加者同士で意見交換しました。**

【参加者の声】

- ・ 現実を理解する機会になった。
- ・ **現状は理解できたが、この先何をしたらよいか…。**
- ・ 伝え合うためには、**集まる機会が大切。**
- ・ 町内には、**元気な高齢者が多い**と分かった。



“まちづくり座談会” ~Part2 開催します！~

地域の現状を踏まえ、今後の地域づくりのあり方について、みんなで話し合い、新しい一歩を踏み出します。ぜひ、ご参加ください。

■日時 2月17日（土）午前9時30分から午前11時30分

■場所 中央公民館2階 研修視聴覚室